リスク評価手続・リスク対応手続とリスクとの関係

監査リスク	重要な虚偽表示リスク					70 F3 11 - 4		
	固有リスク	有リスク 統制リスク				発見リスク		
監査手続	リスク評価手続運用テス				IJ.	リスク対応手続		
					運用テフト	実証手続 分析的 詳細ニュー		
					理用ノスト	実証手続	詳細テスト	
		(IE)統制評価手続						
手続の 目標		内部統制の整備状況 内部			の運用状況			
		デザイン	業務への 適用	有効性の 想定	想定に対す る裏付け			

リスク評価手続: 監査人が、企業とその環境を理解し、重要な虚偽表示リスクを評価するために実施する監査手続である。

リスク対応手続: 監査人が、監査リスクを合理的に低い水準に押さえるために、取引、勘定残高及び開示に関連する経営者の主張ごとの重要な虚偽表示リスクに対応して実施する監査手続である。

運用テスト: 監査人は、運用テストによって、内部統制の運用状況の有効性について、当初の想定が裏付けられているかどうかを確認する。